

新潟市と相互応援協定を締結 危機発生時における相互応援に関する協定

災害等の発生に備え、新潟県新潟市と西条市が相互応援協定を締結することになり、6月13日に新潟市で締結式が行われました。

他の地方自治体との相互応援協定の締結は、三重県伊勢市、福島県相馬市に続き今回が3例目となります。

新潟市と当市との交流は、平成20年度の「千の風になって」のまちづくりでの相互協力を契機に始まりました。以来、同じゆかりの地である北海道七飯町とともに、千の風サミットや三都市競演フェスティバルの開催、千の風モニユメントの設置な

新潟市・西条市 相互応援に関する協定締結式



▲握手を交わす篠田市長（左）と青野市長

ど、全国に向けた新たなまちの魅力の共同発信に取り組んでいます。今回の協定締結は、そうした取り組みの中で培った両市間のつながりを、防災・減災の分野にも広げて、交流・連携をさらに深めていこうとの思いから実現しました。協定では、主に地震や風水害などの危機が発生し、被災地独自では十分な応急措置ができないときに、人員派遣や資機材提供のほか、被災者の一時受け入れ施設の提供、被災した行政機能の補完などの応援を行うことを定めています。平常時には危機管理についての研修を開催するなど、相互に協力して防災・減災に向けた取り組みを行うことを盛り込んでいます。締結式は、新潟市内の商店街で開催された防災フェスタの特設ステージで実施。新潟市の篠田昭市長をは



▲地元テレビ局の取材に応じる両市長

じめ、当市から青野市長と一色市議会議長が出席し、集まった多くの市民が締結を見守っていました。

篠田市長は「今回の協定でしっかりと絆が結ばれた。災害時にはお互いが助け合い、役割を果たすことが重要だという精神を、両市民が共有できれば」とあいさつ。

青野市長は「新潟市に蓄積された防災ノウハウを学ばせていただくとともに、もしものときには西条市としても力の限り支援したい」と応じ、互いに協力を誓い合いました。

今後市では、南海トラフ巨大地震などの大規模広域災害に備えて、同時に被災する恐れのない地方自治体との相互応援体制の充実・強化に努めていきます。

問合せ 市庁舎新館5階

危機管理課 ぐらし安全係

TEL 0897-521-1283

市内郵便局20局と 災害応援協定を締結

6月1日、市内の郵便局20局と「災害発生時における西条市と西条市内郵便局の協力に関する協定」を締結しました。

災害発生時には、被災者への迅速で円滑な郵便物の配達や、郵便局のネットワークを活用した広報活動などにご協力いただく予定です。

今後市では、災害への備えを強化するため、各種団体や民間事業者などとの協定締結を進めていきます。

問合せ 市庁舎新館5階

危機管理課 ぐらし安全係

TEL 0897-521-1283

DIG・HUGを開催

愛媛県が平成25年12月に公表した「地震被害想定調査」に基づき、市では新しい「西条市防災マップ」を作成しました。市では自治会や各種団体を対象に、このマップを参考に実践的な訓練を行う、DIG（災害想像ゲーム）、HUG（避難所運営ゲーム）を開催しています。

開催を希望される方は、本庁の危機管理課または東予総合支所の危機管理課西部分室へご相談ください。